

推薦する取り組み

園館名

池田動物園での環境エンリッチメント

池田動物園

推薦理由

近年池田動物園では、色々な動物の展示場、放飼場にフィーダーが設けられていることがわかる。展示場は檻展示であり、空間にも制限がある。しかし、その中で動物に出来ることを飼育員の方々は常に考えておられる。地方の動物園かつ私立動物園である池田動物園でも動物に対する配慮に力を入れようとしていることが伝わってくる。また、アミメキリンに関しては、ハズバンドリー・トレーニングを取り入れることにより、削蹄や採血を行うことで、動物の健康管理にも取り組んでいるという姿勢を感じる事が出来る。今後より質の高いエンリッチメントを目指していただきたいです。



推薦する取り組み

園館名

エンリッチメントを伝えて大きな力に

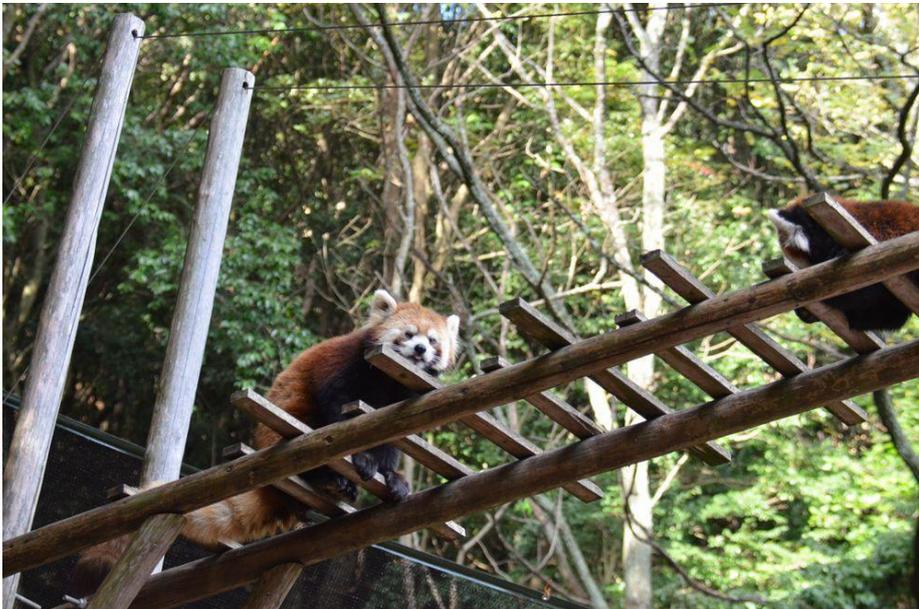
池田動物園

推薦理由

池田動物園ではエンリッチメントとしておもちゃやフィーダーを設置して、その役割を大人だけでなく子どもにも丁寧に伝えています。

設置後は動物の動きもよくなり、それにより観察する人たちも多くなり、その後の様子を見に何度も来園します。毎日来る子どもたちもいます。スタッフと子どもたちの会話も弾みます。どの取り組みも小さいですが、池田動物園を応援したいという大きな力になっています。その応援する気持ちが動物たちの幸せに繋がっていると思います。過去に応募したレッサーパンダテラス・カウソラグーンも改良しながら継続し動物も居心地良さそう使っています。キリンのハズバンドリートレーニングもレベルが高く健康管理もできています。

小さな動物園の手作りエンリッチメントを応援したいと思います。



レッサーパンダテラス



推薦する取り組み

園館名

池田動物園でのいろいろなエンリッチメント

池田動物園

推薦理由

池田動物園ではさまざまなエンリッチメントがおこなわれています。落ち葉プールやフィーダーなど、他園でも実地されているエンリッチメントが多いですが各動物種、個体にあわせて改良、工夫がされています。飼育動物の高齢化がすすんでいるため、ハズバンダリー・トレーニングを取り入れた削蹄や採血を行うことで、健康管理にも取り組んでいます。こういった活動を SNS で発信、動物福祉について 市民も関心を持ってきているようです。

※画像は池田動物園の Facebook のスクリーンショットです 画質が悪く見づらくてすみません。



フィーダー1

フィーダー2



ハズバンドリートレーニングで採血・検温ができます。



落ち葉プール